運営推進会議開催状況報告書

事業所名(特別養護老人ホーム春日野園)(自 令和5年4月 至 令和6年3月)

第3回 開催日時		=	令和5年11月18日(土)		10	: 00	~	11:00				
参 加	者				主	な	議	題				
利用者	0	名	Ι.	ショートステイ耳	再開の状況	_						
利用者家族	1	名	ΙΙ.	[. 令和5年事業経過報告								
			Ⅲ.	春日野園活動報告	i i							
事業者	5	名		・特養・ショート・デイ・居宅								
地域住民代表等			IV.	事故・苦情報告は	こついて							
(春日野町内会)	0	名	V.	地域からの要望								
(山本社協)	1	名	VI.	その他								
(春日野社協)	1	名										
(地域包括)	0	名										
その他 (信々会監事)	0	名										
計	8	名										
主な	要量	望•	助	言 等		対	,	応	状		況	
- \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \				* (±		k 🗆 -	24.10					

┃Ⅰ. ショートステイ再開の状況

I. ①新規相談員の着任

氏名:佐々木誠 資格:介護福祉士

経歴:20年介護従事者として勤務

特養、老健、小多機経験者

主任の役職で勤務

次年度から、介護支援専門員の資格取

得にチャレンジしていきます。

②問い合わせ状況

	問い合せ	契約
9月	2	2
10 月	4 3	1 9
11月	1 4	3
合計	5 9	2 4

・問い合わせの内容は、

再利用 28 件、新規 29 件

- ・休止中は、利用者様家族様関係者の皆様に 迷惑をお掛け致しました。「信用」して頂 頂ける事業所になるために、一つずつを 丁寧に対応をしていくことから始めていき ます。
- ・再開の初日に、休止中に再開を待って下さっていた方が利用して下さい、涙の再開となり、事業所の存在の意味を職員で感じることが出来ました。

③今後の予定

- ・令和 5 年 11 月 23 日(木) 「秋の味覚を楽しむ」 秋刀魚を炭焼きにて、豚汁を作り 1 階で 食事を楽しむレクの企画
- ・令和5年12月25日(月)「クリスマスケーキ作り」利用者と職員でデコレーションケーキを作り、皆で食します。
- ・令和5年12月27日(水)「餅つき」年末の雰囲気を思い出して頂き、ぜんざい に餅を入れて食します。

Ⅱ. 令和5年事業経過報告

Ⅱ. 令和5年事業経過報告

・上期実績と下期予測では、計画 528 百万円に対して 485 百万円となり、マイナス 43 百万円の着地となります。上期特養の稼働が達成できませんでした。入所の待機者を作ることが出来なく、1か月に5名退居が出るとスムーズに入居の案内が出来ず、空床を作ることになりました。ディサービスは、7月までに12件の利用中止に対して、新規2件であり稼働が下がってしまいました。9月以降は、2~3件ずつ利用が増えてきています。居宅は、持ち件数が一杯であり、包括や家族からの問い合わせを断る状況であり、下期に向けて1名ケアマネの増員を予定することにしました。

Ⅲ. 活動報告(特養)

- Ⅲ. 活動報告 令和5年11月1日現在
- 1)、特別養護老人ホーム 春日野園

[入所者数] 77名 [申込者数] 136名

[平均介護度] 3.77

施設の取り組みとしては、8月「そうめん流し」を行いました。かくユニットごと4日間かけて、お変わり自由にして楽しんでいただきました。外の気温は午後からは影も出来、外で召し上がることは出来ました。 9月は、敬老会を行いました。節目となる対

9月は、敏老会を行いました。即日となる対象のかたへは、賞状と記念品を用意し、皆様へは、一輪の薔薇を渡すことが出来、「花を貰うなんて。思っていなかった。。」と、大変喜

ばれました。10月は、運動会を行いました。 職員が考えたゲームを4つ行い、最後は職員 が障害物リレーに参加して盛り上げてくれま した。大きな声で笑い、体を動かし 入居者 様も職員もリフレッシュで他時間となりまし た。11月は、ショートステイの再開イベン トとして、子供神楽をお招きして皆さんで観 覧することが出来ました。小さなお子様で は、5歳の子が2人いて、上手に狐役を舞っ てくれました。大きな拍手でおえることがで きました。

毎月行っている「喫茶レク」にアレンジを加えて、夏でもありジョッキーを使い冷たいドリンクを召し上がって頂いたり、ノンアルコールビールも提供しました。喫茶の間に、オセロゲームを楽しんでいただいたり、時間を有意義に過ごすことが出来ました。

(地域)

8月19日(土)

春日野社協主催で、春日野園中庭を使用してバーベキューをコロナ明けということで、再開されました。アナウンスが遅れたこともあり、課題はありますが、地域の集まるコニュミティの場の提供は引き続き行っていきたいと思います。

10月22日(日)

春日野秋祭りの参加。例年通り、子供達へ射的のブースをもち、おやつの参加賞と、ゲームの特賞景品を用意して、楽しんでもらいました。おやつの参加賞は、入居者様に袋詰めをして頂き、助かりました。射的は3つ作ったのですが、子供たちの列が多く、2時間で完売となり、出来ない子供たちもいて来年の課題となりました。この日は、文教大学から8名のボランティアと入社内定者1名が参加してくれ、いい経験になったと思います。

11月8日(水)

家族介護教室「嚥下障害について」

春日野園機能訓練士の言語聴覚士による、家庭でもできる誤嚥性肺炎の予防について、座学と実演を通じて2時間弱行いました。この日は、春日野団地のシニアクラブの方が参加して下さり、目からウロコの情報もあり、学んでおられました。 (内部研修) (デイサービス)

(居宅)

Ⅳ. 事故・苦情報告について

介護福祉士協会から、講師をお招きして「移乗」 「排泄」を、実技で学びました。両日とも30名近 くの職員が参加して、有意義な研修となりまし た。

2)、デイサービスもみの木 春日野園 [登録数] 56名 [1日利用者数] 18.5名 [平均介護度] 要介護 2.1

週の平均利用者数

月	火	水	木	金	土
24 名	18名	21 名	20 名	25 名	18 名

活動内容としては、五感(味覚・視覚・聴覚・嗅覚・触覚)をテーマにしてレク企画を組んでいきました。中でも、聴覚の「音読」は、普段ちいなさ声で話される利用者の方が、皆さんに聞こえるように大きな声を出されて読まれている姿は、感動しました。効果がみられることは続けていきたいと思います。

3)、居宅介護支援事業所 春日野園 [担当件数]

介護給付	33 件
介護予防	9件

9月~11月は、施設入所の利用者は1名でした。11月から、ケアマネを1名増員して、受け入れの幅を広げていきます。

現在、担当しているケースで精神疾患をお持ちの 方は、地域の活動に入っていけず孤立でありサー ビスの利用も難しい状況となっています。また、 サービス事業所が閉鎖になる所もあり、在宅サー ビスを支える場所が少なる一方で、利用者は増え ていくといった状況となっています。

Ⅳ. 事故・苦情報告について

[事故報告]

特養:0件

・デイサービス0件

・ショートステイ 0件

[苦情報告]

特養0件

V. 地域からの要望

【春日野社協】

- ①麻雀クラブを集会所で開催しているので、 職員も参加してもらって下さい。
- ②雪が降る季節になってきましたので、職員 さんは、冬用タイヤを準備されるといいで す。
- 曲がる公園の交差点に、信号機が付く予定で す。あそこは、事故が多く危ないので。
- ④いい形で進んでいるので良かったです。 宜 しくお願い致します。

【山本学区】

① 広島エルモの取り組みに向けて、先ずは 賛同してもらえる団体の確認を送らせて もらっています。大きな団体は難しい所 もありますが、地域の中にあるというこ とで関りは変わりませんので、先ずはや ってみようという所です。

- ・デイサービス 0件
- ・ショートステイ 0件
- V. 地域からのご要望
- ①ポスター等あれば、事業所内に貼り出しますの で下さい。
- ②ありがとうございます。朝礼でアナウンスさせ てもらいます。
- ③今後の予定ですが、春日野団地のポプラへ | ③春日野園から出る時は、あの交差点はなかなか 出るタイミングがなく、怖いと思っていました。
 - ④春日野シニアクラブの方が、春に向けて認知症 カフェの練習として、先ず第1回目は11/30に、 行われます。特養の入居者3名も参加させてもら う予定になっています。
 - ① 説明会に参加させてもらい小森会長の地域へ の思いがよく分かりました。その思いを、朝 礼で話しをさせて貰い、春日野園も山本学区 に協力をしていく話をしています。引き続き よろしくお願い致します。

【行政から】

① 災害時の受け入れで、山本学区にお住いの 障害児のお子様を、病院が受け入れてくれ ない場合に、第2候補として春日野園さん にしていいですか?と問い合わせを貰い。 安佐南区支え合い課と親御さんが来園され て、連絡の流れ・滞在時の注意点等の確認 を行いました。

次回開催は、令和6年2月17日(土) 10:00~予定